

2011年度環境報告書

1. 適用対象事業所の概要

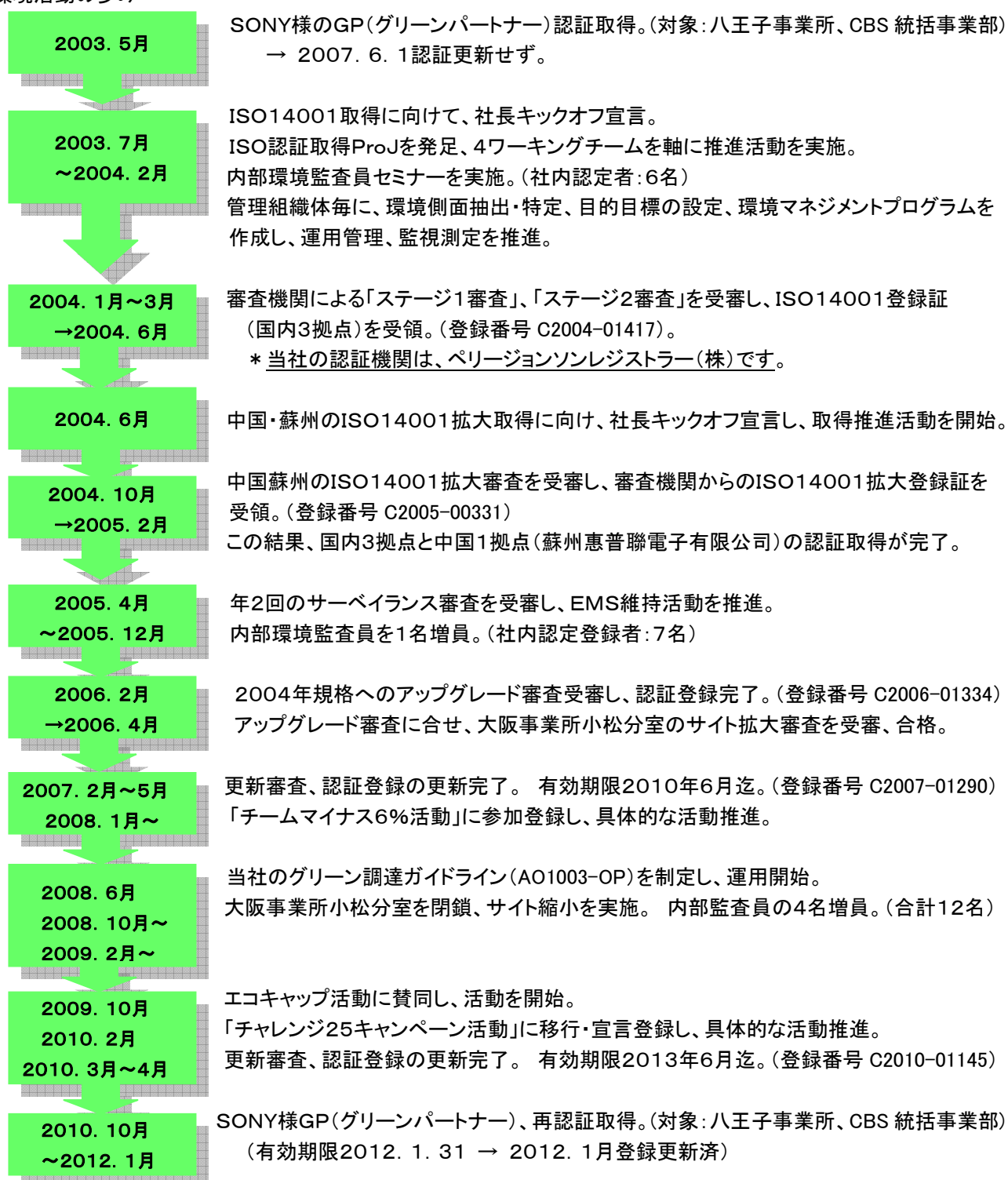
当社は、下記の国内3事業所及び蘇州惠普聯電子有限公司を環境管理の管理組織体と称し、4管理組織体毎に、事業活動、製品及びサービス領域における環境マネジメントシステムの確立、運用管理、監視、改善活動を推進し、環境パフォーマンスの向上に努めています。

[適用事業所]

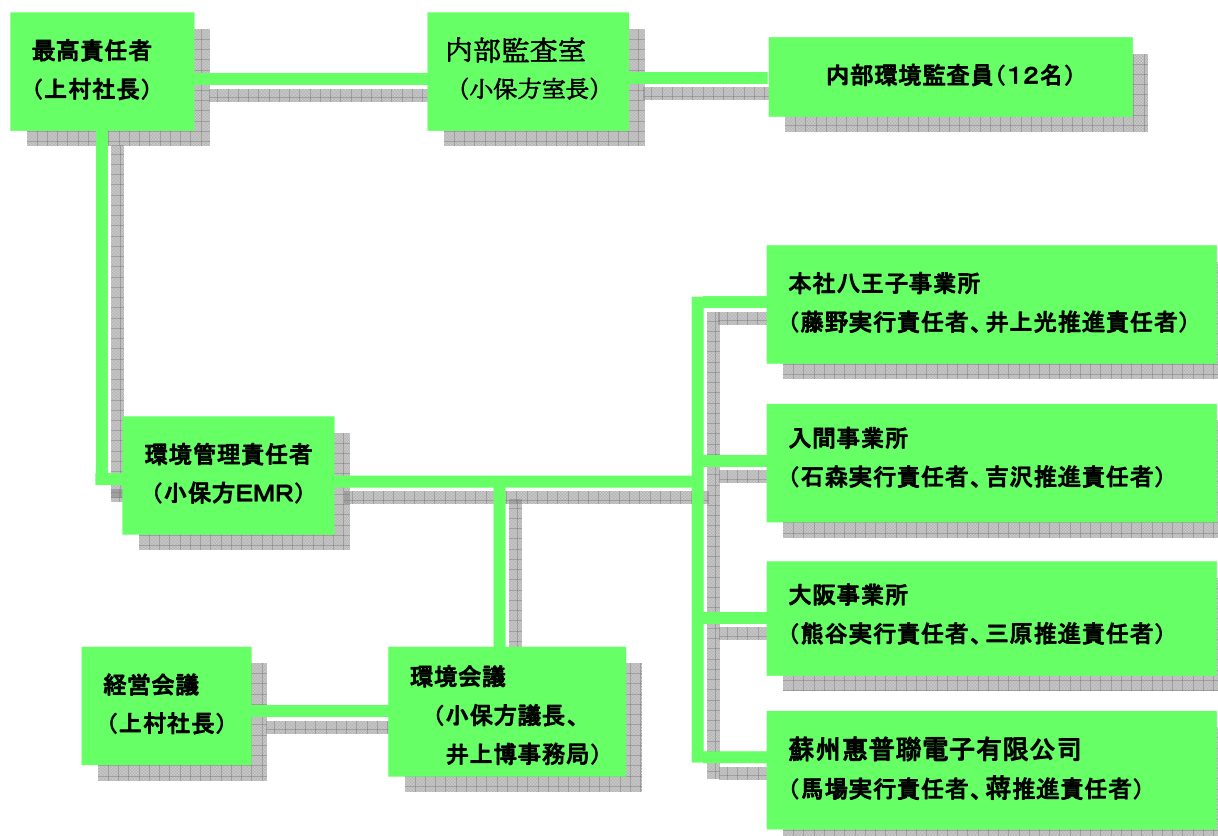
a. 本社、八王子事業所 b. 入間事業所 c. 大阪事業所 d. 蘇州惠普聯電子有限公司(中国・江蘇省)

2. 環境保全への取組み

1) 環境活動の歩み



2) 環境管理組織(2011年度)



3) 環境方針(2011年度)

<p>環境方針</p> <p>環境理念</p> <p>私達は、地球環境保全が21世紀における人類の最も重要な課題の一つであることを認識し、地球環境保全と将来の世代の夢が守られる持続可能な社会の義務にむけ、積極的に貢献を行っていきます。</p> <p>環境方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータバスシステムに関する事業活動を通じ、省資源、省エネルギー、廃棄物の減量、有機溶剤消費の削減を行い、環境負荷の軽減に努めます。 2. 環境配慮設計及びグリーン調達に取組み、有害物質の使用を避け、RoHS適合製品の提供を推進（鉛フリー等）し、有益な環境側面の創出に努めます。 3. 継続的な環境改善と汚染の予防に努めます。 4. 法規制、顧客要求・その他要求事項を順守し、環境保全を推進します。 5. 環境目的、目標を設定、運用管理、監視・測定し、必要に応じて見直しを実施します。 環境パフォーマンスの向上のため、定期的なレビューを行い、環境管理システムの改善活動を推進します。 6. この方針は文書化し、実行維持し、全従業員と当社のために働く人に周知徹底します。 また、社外からの人々の要求に対して、開示します。 <p style="text-align: right;">制定 2011年 04月 01日</p> <p style="text-align: center;">エブレン株式会社 代表取締役社長 上村 正人</p>
--

4) 方針、目的目標及び活動実績の概要

2011年度のISO14001EMS活動は、継続的に2004年規格のマネジメントシステムの運用定着活動と有益な環境側面の創出を含めた環境パフォーマンス向上活動に取り組みました。

推進のポイントは従来同様、継続的に、1つは法規制と同意するその他要求事項の順守活動、2つ目はお客様へ環境に配慮した製品の提供及び製品の規制物質などの有害含有物を削除、削減を行い、RoHS指令等に適合した製品創出活動、3つ目は快適な職場環境の改善実現活動及びオフィス環境の負荷低減、減量、維持管理活動です。特に、本年度も、環境省のチャレンジ25キャンペーン活動に登録し、東日本大震災の電力需給逼迫問題と連動し、夏場に「スーパークールビズ活動」、冬場に「ウォームビズ活動」を推進して、電力使用量の削減及びCO2削減に努めました。

更に、継続的に廃棄物の処理費用発生から有価物としての売却化に取り組み、プラスの成果を得ました。

引き続き、著しい環境側面を踏まえ、有益な環境側面に創出する活動を主軸にしながら、環境への取組みを経営方針の柱の1つとして、事業活動との融合を図り、環境費用の低減と環境保全活動を推進してまいります。

5) 2011年度の実績評価

①改善推進テーマ

推進テーマ	管理組織体	目標値	実績値	判定	達成率
有益な工場環境の実現(HHdiv:モデル工場)	HHdiv	16件の改善実行	23件改善完了	○	144%
	IPlant	24件の改善実行	32件改善完了	○	133%
	Odiv	24件の改善実行	49件改善完了	○	204%
RoHS対応製品の供給	HHdiv	ボード89件,ラック104件計193件	193件100%RoHS化実現	○	100%
	SZE	部品24点以上	24件完了	○	100%
RoHS対応製品の供給(鉛フリー化推進)	SZE	0.16kg以下	0.13kg	○	81%
資源枯渇抑制(ガソリン)	IPlant	8.41km/ℓ以上	9.30km/ℓ	○	111%
資源枯渇抑制(廃棄物/ガソリン/電力)	Odiv	240,000円以下	165,921円	○	69%

②継続監視テーマ

推進テーマ	管理組織体	監視基準値(125%)	前年実績値	実績値	前年比率	判定
RoHS対応製品の供給(鉛フリー化推進)	HHdiv	93.29kg以下	74.63kg	38.20kg	51%	○
	IPant	22.04kg以下	17.63kg	11.31kg	64%	○
	Odiv	1.25kg以下	1.00kg	1.00kg	100%	○
資源枯渇抑制(ガソリン)	HHdiv	8.94km/ℓ以上	11.17km/ℓ	12.10km/ℓ	108%	○
	Odiv	7.22km/ℓ以上	9.02km/ℓ	9.85km/ℓ	109%	○
資源枯渇抑制(電力)	HHdiv	262,593kWh以下	210,074kWh	162,594kWh	77%	○
	IPlant	165,974kWh以下	132,779kWh	105,700kWh	80%	○
	SZE	34,189kWh以下	27,351kWh	27,019kWh	99%	○
	Odiv	167,258kWh以下	133,806kWh	108,550kWh	81%	○
資源枯渇抑制(廃棄物)	HHdiv(一般)	637.5kg以下	510.0kg	320.0kg	63%	○
	HHdiv(産業)	2,682.5kg以下	2,146.0kg	2,518.0kg	117%	△
	IPlant(一般)	325.0kg以下	260.0kg	220.0kg	85%	○
	IPlant(産業)	901.3kg以下	721.0kg	662.0kg	92%	○
	Odiv(一般)	1,127.5kg以下	902.0kg	725.0kg	80%	○
	Odiv(産業)	1,355.0kg以下	1,084.0kg	1,220.0kg	113%	△
	Odiv(ダンボール)	1,347.8kg以下	1,078.2kg	744.8kg	69%	○
	HHdiv(有価)	-	77,725円	33,838円	44%	-
	IPlant(有価)	-	32,966円	35,929円	109%	-
Odiv(有価)	-	100,110円	90,280円	90%	-	

有機溶剤系の使用量抑制	HHdiv	281.1kg以下	224.9kg	160.9kg	72%	○
(AK225AES)	IPlant	406.3kg以下	325.0kg	225.0kg	69%	○
資源枯渇抑制	HHdiv	345,625枚以下	276,500枚	260,000枚	94%	○
(用紙)	SZE	30,000枚以下	24,000枚	25,000枚	104%	△
資源枯渇抑制(水道)	HHdiv	496m ³ 以下	397m ³	408m ³	103%	△
	IPlant	145m ³ 以下	116m ³	137m ³	118%	△
	Odiv	479m ³ 以下	383m ³	356m ³	93%	○

③電力使用量とCO2削減成果(スーパークールビズ活動/ウォームビズ活動)

部門	HHDIV	IPLANT	ODIV	国内計	※SZE	Gr.計
削減電力量(KWH)	75,581	34,546	54,840	164,966	-2,717	162,249
削減経費(円)	1,673,946	752,449	1,209,669	3,636,064	-54,373	3,581,691
削減CO2(Kg)	25,622	11,711	18,591	55,923	-921	55,002

④3R活動の成果

部門	HHDIV	IPLANT	ODIV	計
全体排出量(kg)	3,645.0	1,844.0	3,331.0	8,820.0
有価物分別量(kg)	807.0	962.0	1,386.0	3,155.0
有価物割合(%)	22.1%	52.2%	41.6%	35.8%
有償換金(円)	33,838	35,929	90,280	160,047

⑤エコキャップ収集活動の成果

部門	HHDIV	IPLANT	ODIV	計
収集量(Kg)	11.2	18.3	10.6	40.1
収集量(個数)	4,480	7,320	4,240	16,040
ワクチン(人分)	5.6	9.2	5.3	20.1
削減CO2(Kg)	36	59	34	128

6) 2012年度の主な取組みテーマ

- a. 継続的に、チャレンジ25キャンペーン活動や各種エコ活動への賛同活動を推進いたします。
(スーパークールビズ活動、ウォームビズ活動の一層の定常的推進)
- b. 本社八王子地区における“モデル工場化”活動を継続し、より具体的な目標と施策、到達点を明確にした活動に進化させ、その成果を他事業所に有効展開を図り、パフォーマンス向上に努めます。
- c. 資源枯渇に着眼し、滞留資産の抑制と生産財の無駄な廃棄削減の監視・改善活動を推進いたします。
- d. 有益な環境側面の創出活動を主軸に、継続的にパフォーマンス向上の環境管理活動を推進いたします。
- e. 環境費用の管理方法の調査、情報収集及び低減活動を継続的に推進いたします。